

陸上部

本校陸上部は、昭和33年市立商業高校創設と同時に創部され、校名が千原台高校になり今日に至るまで数々の好成績を修めてきた。現在男子・女子の部員が所属し、年末の全国高校駅伝を目標とし日々練習に励んでいる。特に女子のこれまでの駅伝成績は、平成4年度の熊本県高校女子駅伝での初優勝を期に、県で13回の優勝、九州で3回の優勝、全国で3回の準優勝を成し遂げており、その実績に通り全国でも駅伝の名門校と知られている。

また、個人種目であるトラック競技においては、愛知国体女子共通3000mで上野理恵が優勝するなど男女を含め国体・インターハイの全国大会で数多くの好成績を修めている。世界クロスカントリー大会においては、本校陸上部から過去に日本代表として7人が選出されている。

千原台陸上部は、今後の目標として全国高校駅伝男女揃ってのアベック出場、そして女子は全国で頂点に立つことを目指している。



市立商業高校・千原台高校陸上部過去の成績

年	駅伝			インターハイ			国体			世界大会		
	県	九州	全国	個人名	記録	順位	個人名	記録	順位	個人名	記録	順位
平成4年度	初優勝		3位							アジアクロスカントリー選手権(インドネシア・ジャカルタ)		
										和田典子		優勝
										萩永佳奈子		2位
平成5年度	優勝	3位	準優勝							世界クロカン(ハンガリー)		
										萩永佳奈子		出場
										上野理恵		出場
平成6年度	優勝	初優勝	6位				愛知国体少年女子共通3000m					
							上野理恵	9分21秒60	優勝			
							愛知国体少年女子A1500m					
							上野理恵	4分19秒64	2位			
平成7年度	優勝	4位	4位				国体少年男子B3000m					
							谷川嘉朗		8位			
平成8年度	優勝	2位	5位							世界クロカン(南アフリカ)		
										岩下亜由美		出場
平成9年度	優勝	6位	10位	インターハイ少年女子B800m			大阪国体少年女子800m					
				今本亜由美		4位	今本亜由美		2位			
平成10年度	2位	3位	準優勝									
平成11年度	2位	10位								第一回世界ユース選手権大会ポーランド(3000m)		
										増山和哉		9位
平成12年度	2位											
平成13年度	優勝		13位	熊本インターハイ5000m			宮城国体少年男子5000m			アジアクロカン(カトマンズ)		
				増山和哉		4位	増山和哉		4位	増山和哉		2位
平成14年度	優勝	6位	5位				高知国体少年女子3000m			世界クロカン(ベルギー)		
							岩村聖華		8位	有働美香代		出場
平成15年度	優勝	7位	34位				静岡国体少年女子3000m					
							風間友希		8位			
平成16年度	優勝	5位	10位	島根インターハイ女子3000mW			埼玉国体女子5000mW					
				津口穂菜美		5位	津口穂菜美		6位			
平成17年度	優勝	6位	16位									
平成18年度	2位	優勝		大阪インターハイ女子3000m						世界ジュニア選手権大会(北京)3000m		
				仙頭さゆり	9分16秒34	7位				仙頭さゆり	9分14秒33	9位
平成19年度	優勝	優勝	準優勝									
平成20年度	2位	4位	7位	埼玉インターハイ女子3000m			大分国体少年女子5000m					
				池田絵里香	9分20秒57	6位	池田絵里香	16分1秒74	5位			